

# 定時制だより

平成29年9月30日 発行  
岩手県立宮古高等学校  
定時制 学校通信 No.1

## 宮高祭、盛大のうちに終了



定時制では、日頃の学習の発表とお好み焼き販売に取り組みました。

8月26日(土)～27日(日)にかけて宮高祭が開催されました。

定時制では夏休み前から準備を進め、多くの作品や学習成果を発表することができました。各クラス、教科、部活動、陶芸作品などの作品展示があり、生徒1人1人の日頃の努力が地域のみなさんへ発信されました。来場者からは、「力作ぞろいですばらしいと思います。様々な学びをしていることを見学できました。今後もがんばってほしいと願っています」(来場者感想より)などの声が寄せられ、生徒1人1人の努力が多くの人々に伝わりました。(アンケート記入数154通)

また、お好み焼きの調理、販売も同時に取り組み、369食を売り上げることができました。今回の宮高祭は、定時制の生徒と教員が一丸となった取り組みになりました。この成果をこれからの学校生活に活かしていきたいと思います。

各種取り組み

頑張る定時制

剣道部全国大会報告

生活体験発表大会報告

第48回全国高等学校定時制通信制剣道大会報告

定時制3年 佐々木 健祐

私は平成29年8月7日に行われた全国定通制体育大会の剣道大会に挑戦しました。

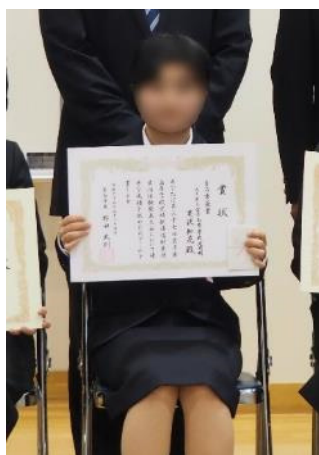
結果は、個人戦初戦敗退、団体戦予選リーグ敗退に終わりました。決して満足のいく結果ではありませんが、団体戦で私は広島に勝利し、今年度準優勝チームの東京にも善戦することができました。また、選手全体のレベルも前年度より高く、学ぶことの多い大会となりました。私は併修生のため、この大会が最後の試合でした。定時制で3年間剣道を続ける中、とくに学んだことは、相手への感謝の気持ちです。部員が1人なので、先生に稽古を申し込んだり、全日製の練習に参加させていただいたりするうち、相手がいるということは、とても恵まれていることなのだと気がきました。相手がいてくれてこそ自分が成長することができるのだと思います。このことをしっかり胸に刻み、生活していきたいです。私がここまで剣道を続けてこられたのは、指導して下さった先生方、全日制剣道部のみなさん、家族、そして定時制のみなさんの応援のおかげです。今まで応援していただき、本当にありがとうございました。



県高校定時制通信制体験発表大会開催

定時制1年 黒沢 知花さんが「釜石市長賞」受賞

67回岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が9月24日、釜石高等学校で開催され、定時制や通信制に通う15歳～43歳の生徒10人が発表しました。



本校定時制からは、1年の黒沢知花さんが代表として参加し、「未来への責任」と題した発表を行いました。「高校に入学して様々な体験をする中で、『自分で決め、責任を負う』という事が、以前よりも積極的にできるようになった。そして、そのことが、社会に出て生きていく上で必要な事だと改めて感じさせてくれた。責任を果たせたときの達成感を知っていれば、それが原動力となり大事な一步を踏み出せることを体験した。今、私は、自分の未来に対して自信と責任を持つことができる大人になりたいと心から思っています」と発表し、観客から大きな拍手が寄せられました。知花さんの発表は、「釜石市長賞」を受賞しました。

今後の行事予定

10/3 (火) ~ 10/6 (金)	面談週間
10/4 (水)	生徒会認証式
10/18 (水)	スマホ・携帯安全教室
10/25 (水)	仲深会
11/1 (金)	避難訓練②
11/16 (木) ~ 11/21 (火)	第3期末考査

編集後記

本校では大規模地震や風水害などの緊急災害時に生徒の安全を確保する対策を進めています。先日「生徒引渡しカード」を作成し、各ご家庭に送付しました。このカードは、生徒を学校で保護し、安全が確認された後、保護者に引き渡すことを目的に作成したものです。ご協力をお願いします。